

公報

○大政官布通第二十七號  
明治十七年十一月二十一日  
太政大臣 三條實美  
農商務卿 森方正義  
右布達候事

時事

○明治十七年十一月廿日  
終徒四位 正五位勳三等 加藤 弘之

全國ノ不景氣ハ人力ヲ以テ挽回シ得ベシ  
日本ノ住民三千七百萬八、口ヲ開ケハ首先ツ不景氣ヲ談セザルモノナシ不景氣トハ何ゾヤ富ヲ致スノ道閉塞スルコレ不景氣ト云フナリ人ノ世ニ在ル富ヲ致サザルベカラズ富ナケレバ衣食住スルニ能ハズ衣食住セザレバ生存スルヲ能ハザレバナリ人間ノ惡事實之ヨリ大ナルハナシ貧乏ハ百惡ノ本源ニシテ又其煽動者ナリト云フベキナリ今ヤ日本國民ノ安寧幸福ノ責任ズル者ハ不景氣ヲ挽回シ貧乏ヲ驅逐スルノ道ヲ求メテ銳意コレヲ實行スルノ事ニ從ハザルベカラズコレヲ爲スノ法ハ不景氣ノ由テ來ル原因ヲ審カニテ先ヅコレヲ除去シ更ニ景氣挽回ノ策ヲ施サザルベカラズ近年全國不景氣ノ其由テ來ル原因ハ何レモ在ルヤコレヲ知ルコト甚ク肝要ニシテ又甚ク困難ナリ然レモ不幸ニシテ不景氣ノ時期甚ク長ク何ノ原因アリテ斯ル災難ヲ來シタルカハ久シク世人ノ講究シタル所ニシテ今日於テハ輿論モ既ニ其歸着スル所ヲ定メタルガ如ク曰ク今ノ不景氣ハ其源遠シク不換紙幣ノ發行ニ在リト不景氣ノ原因ハ必ズシモ不換紙幣發行ノ一事ニ限ルベカラズ事情アルベシト雖モ兎ニ角ニ今ノ不景氣ノ實ハ概シテコレ紙幣發行ノ一事ニ歸スルヲ以テ甚ク適切ナル判定ナリト云ハザルベカラズ紙幣ノ發行未ダ過當ナラザルノ時ニ當リテハ一圓ノ正金ト一圓ノ紙幣トノ間ニ價格ノ相違ナク物價モ亦其準準得テ變動ナカリ然レモ紙幣漸ク増加シテ漸ク其購買力ヲ失ヒ發行總額一億五千萬圓ニ達スルニ及ビテ益其價格ヲ落シ遂ニ一圓四五十錢乃至七十錢ヲ以テ正金一圓ニ換フルマデノ極度ニ達シテ是ニ於テカ物價ノ騰貴スルハ氣球ノ騰貴スルガ如ク次第ニ昇テ次第ニ高ク此時世間何事モ全ク不利益ナラザルモノナシ今日百圓ノ資本トシテハ明日ハ百五十圓ト爲リテ手ニ返リ去年借リタル百圓ノ借財ハ米五十圓ノ價アリシモノ今午ハ三十圓ト賣リテコレ價付コ餘リアリ數圓ノ田地ヲ持テ或ハ數庫ノ商品ヲ貯ヘテ昨日マア身ノ貧困ヲ救フ者モ一朝忽チ其資產膨脹シテ萬戶侯ニ封セラレタル心地モ事情既ニ如ク世間農工商業ノ別ナク大好景氣ナラザラント欲スルモ得ベカラザルナリ此際ニ當リ全國ノ理財ハ疾疾ニ其骨體ニ入リ腐蝕ノ眼痛ナキモ一見シテ其危篤ノ容体ヲ察スルニモ有様ナリナリ是ノ故ニ我政府ニ於テモ紙幣發行額ノ縮減ヲ其勢力ヲ得テ漸クコレノ事實ニ應ジ紙幣發行額ノ減少ヲ其價大減ニ當テ民衆ノ資產次第ニ收縮シテ商況次第ニ凋落シ今日紙幣ノ發行總額正金一圓ノカタクナリトスルノ時ニ至テ全國ノ不景

氣ノ甚ク甚ク下人ガ日見開スル通リノ實況ト爲リテ甚ク日本ノ農工商業ヲテ大好景氣ノ幻像ヲ莊ハンメタルモノハ紙幣ノ發行額ナリ今ヤ大不景氣ノ實況ヲ嘗メシムルモノハ紙幣ノ減額ナリ一紙一縮徒ラニ社會ノ秩序ヲ破壞シ亂ス不換紙幣ノ其ルベキハ故ノ極端ニ比コアラザルナリ  
今ヤ不換紙幣ノ流通額大ニ減縮シ其價格モ既ニ正金ト肩ヲ比セントスルノ勢アリ此上ハ唯コレヲ兌換紙幣ト爲シ正金ト紙幣ト其間ニ一圓ノ差違ナカラザルモノニシテ紙幣ノ兌換ノ難價ヲ足ルベキヤト云ハニ我輩ハ斷シテ尙ホ未ダ此答ヘンニシテ何トナレバ紙幣ニ不換紙幣ノ發行ノタメニ此社會ニ現出存留スル紙幣ノ害毒ハ今日不換紙幣ガ單ニコレヲ兌換シテ兌換紙幣ノ制ハ唯昨日不換紙幣ノ如キ大害毒ヲ爲サズト云フニ止マルノモコレ紙幣ガ兌換ノ制ニ改マリテ兌換紙幣トシテ紙幣ノ害毒ヲ減スル程ノ臨時別段ノ手柄ヲ立テ得ベキコアラザレバナリ不換紙幣ハ毒水ノ如ク兌換紙幣ハ清水ノ如ク人ノ毒水ヲ與ヘテ其健康ヲ害シ漸ク其非ヲ悟リテ俄カニ代フル清水ヲ以テアゲドリト清水ハ唯人身ニ害ナキマデニ止マルモノニシテ清毒ノ役目マデモ併セ務ムルモノコアラズ毒ヲ消シ健康ヲ復シ一日モ早ク前日ノ罪ヲ謝セントスルモノハ別ニ解毒劑春ノ藥劑ヲ服用セシムルノ勞ト費用トヲ辭スベカラズ試ニ思ヘ我日本國ノ健康ハ曩キニ不換紙幣發行ノタメニ數年ノ間其害毒ヲ被リ今ヤ紙幣減額ニテ漸ク舊時ノ健全ニ復スルノ期ニ近キ後日ノ希望少ナカラズト雖モ初メヨリ不換紙幣ノ發行ナカリセバ今日今日我日本國ノ健康ハ必ズ現狀ニ勝ルモノアルナラハ然レテ現在ノ健康甚ク十分ナラザルハ其非全ク前日ノ不換紙幣ニ在リトセバ今日及ビテ早ク別段ノ手當ヲ盡シテ元トノ健康ニ回ラシメントスルハ日本國民ニ對シテ道理上ニ於テ勉メザルベカラザル事柄ナラズヤ  
抑日本全國ノ景氣ヲ挽回シテ十全健康ニ立戻ラシメントスルニハ其方法必ズ一ニ限ラザルベシ論者或ハ租稅輕減ヲ云フ者モアラザラズ然レモ我輩ハ此論ニ同意スルコト能ハズ何トナレバ今日日本ノ東洋諸國ノ班ナラズ西洋文明國ノ列ニ入ラントスル者ナリ固陋愚昧ノ運命ヲ既定ニシテ一タ旭日ノ輝光ヲ等ヒ進テ萬國ニ歸附セント期スル者ナリ希望大ナレバ其費用モ亦大ナルハ當然ノ事ニシテ非常ノ國運ニ際シテハ必ズ亦非常ノ費用ヲ要ス如何ア今日至緊要ノ時期ニ際シテ安リニ國費ヲ減省シテ保守ノ策ヲ講スベケンヤ苟クモ國運衰ルノ心アル者ハ今日日本ノ國費ハ日ニ漸ク増スコトアルモ決シテ減スベカラザルノ事實アルナリ知ラント一國存亡ノ關スル所天下ノ大勢止ムコト得ザレバナリ國費既ニ減少スルノ傾キナキハ仮令租稅ノ増額ヲ何様ニ變革シ地租ヲ減シテ酒稅ヲ増シ會社稅ヲ廢シテ家屋稅ヲ設ケルモ夫ハ唯範圍内ノ小改革ニシテ日本國民ノ總体上ヨリ論スルハ決シテ租稅ノ負擔ヲ輕減シ得ルノ見込ナキナリ論者又或ハ農業銀行ヲ設ケ租稅ヲ減スル者ヲ設ケ租稅ノ爲メニ低利貸付金ノ業ヲ起サバ一阿ツテ日本國內ノ不景氣ヲ挽回シ商業繁昌上下安全ニシテ政ヲ待ツベシト信スル者アリト雖モ本報發行ノ設立シテ農業ノタメニ資本ヲ貸スル事ハ實者ト信者トノ關係甚クシテ其間ニ自カク事務ノ入組タルモノトシ生

馬タニ政府ガ此銀行主使者ノ地位ニ立ツガ如キアリテハ其弊莫ク甚クシテ極度ノ慮ルハ興業ノ便利以テ財業ノ盛ヲ價フニ及ラザルコトアリテ租稅ノ減額ハナリ租稅既ニ輕減スベカラズ興業銀行亦大ニ特ニ足ラズ唯我輩ガ信ヲ以テ不景氣挽回策ノ最モ安全ニシテ最モ有効ナリト爲ス所ノモノハ鐵道布設ノ事最ニ鐵道ノ効能ハ第一コレヲ布設スルノ際ニ其地方ノ人多量ノ仕事ヲ興ヘ第二工事落成ノ後ハ山間僻處ノ地方ト雖モ直ニ國內第一ノ都會ト比隣ノ地トナリ隨テ全世界ノ市場ト往來聯絡ノ便ヲ得テ輸出入ノ物產ハ其價増シ輸入ノ品物ハ其價減シ富ヲ致スル容易ナルコト前日ニ幾倍スルモノアラシ故ニ今日日本國內西ハ九州ヨリ東ハ北海道ニ至ルマデ各地一齊ニ鐵道工事ヲ起シ八十餘州鐵道ノ通過セザル地方ナキナリ今アラシハ其目前ノ効能並ニ永世不朽ノ効能トモニ必ズ吾人ガ想像ニモ及バベカラザル廣大無邊ノモノアラシテコレヲ實施スルモノ國內其資本ニ乏シハ外國ノ資本ヲ借リ來ルベシ鐵道布設容易ナルノ事

佛清事件

○佛國軍艦 佛國軍艦某號は本月三日佛國より香港より到着し同地に石炭を積入次第台灣へ赴く等ありし由  
○西貢の造船所 佛國にては今度新ニ西貢に長さ三十九丈闊八丈半程一大造船所を建築する由あるが右の東京第一の造船所とすのを見込故に皆石造とし三年間工竣する等にて其預算費額は八百萬佛(百六十萬圓)なりと云ふ  
○台灣の茶商 佛軍が台灣を封鎖したるより付支那茶商の淡水等に在るものと全く本地との交通を絶たれ不便一方ならざるより廈門の支那商人等は内地居留の外國商人と會議し香港知事に請ひ同知事より佛國水師提督へ聯合の上暫時封港を弛むる許を得て英國汽船を廈門より台灣に送り同地を貯へたる茶葉並に支那外國の茶商人等を連れ來りたしとのとて既に前日汽船南澳號が廣東に赴く時ラツセル商社茶商某が之を搭して香港へ赴きたるが香港知事への之を承諾するや否と近頃上海新聞に見えたり  
○支那兵の離散 支那の官吏社會中に行はるゝ話なりとして北支那日々新聞に見ゆしが近頃臺灣の戰爭に若干の佛兵が支那兵に手に擒にせられたるに支那兵等は直ちに其首を斷して其首を十七程立木の枝に懸け置きたれり日を経て日光に曝され臭氣甚かに付き同地在留の英國領事は一書を劉帥傳へ送り小官の固より貴國人が生捕と殺すと云ふ異議を申すべし身分には候はねど首の臭氣の爲め外國人ガ疾病を引起さんと云ふるより付さ早く取片付られたし云々と云送りさるゝ劉帥の快く之を引受け御申越の一事は兵卒等の所爲にて小官に於ては更に存寄り勿論小官より斯かる事を命したるを以て就てハ早速速留申せしと返答し云々と云ふ  
○セマレー氏 先頃佛國代理公使として北京に在爾せたまレリ氏は清廷ニ對して天津條約を履行するとせざるに即無事件と引起せしに至りたるは其職を怠りたる所爲なりとて巴里の二三の新聞は氏を非難したりと云ふ  
○マウロ氏 前東京駐佛軍總督中將マウロ氏が辭職し上り本國に歸りたる由は既に報せしが十月下旬巴里報の載

本月二十の動靜をマウロ氏當今佛軍が如何を以て見たりと見たり  
○戰爭 果して東の間に其間に  
○支那人 多くの兵より既に度清國にて製造人々の證の近報に  
○英人の 捕拿船を動よりの大ニ衰縮減少した船會社の運送問る人物は港に乘入志を爲するもれば多封鎖せん一事は先そのもの  
○支那人 同の密代官を由て永  
○行啓 前九時三十分侍供事ハ谷神宮教皇御先導にて御先導にての問にて下る應書と觀は二題の和邊邊り兵ノ以は常事と改館内時列し夫々